MRM2019フォーラム

日時:12月14日(土)13:00-20:00

会場:横浜シンポジア(産業貿易ビル9階 議場)開場12:00

http://www.yokohama-cci.or.jp/symposia/access/

総合テーマ:日本の材料研究の現状と課題・その解決の糸口を探る

開催趣旨

国際的な競争の中における日本の学術発信力と学術の衰退が危惧されて久しい.特に材料科学分野の後退は大きく,材料研究の明るい未来をどのように実現するのか?次の世代をになう若い研究者にどのようにバトンを繋いでいくのか?という課題について,このフォーラムで世代を超えた議論を行うことを目的としている.第一部では,統計データをもとに日本の研究の実情を踏まえて,これからの材料研究の未来を探る.データを踏まえた議論を通じて,当事者意識が薄いという特徴を持つこの問題の本質に迫る.第二部では,産業界からの視点から,大きな変革の時代を迎える社会システムとそれを支える科学技術の中で,未来社会を実現するうえでの材料研究の役割とその重要性について議論する.特に材料研究において今産業界が求めるイノベーションとは何か?どう実現するか?について考える.第三部では,材料研究をリードする著名なシニア研究者と若手の研究者のディベートを通じて,材料研究の明るい未来とは何か?今できることは何か?を探る.

プログラム

総合テーマ:日本の材料研究の現状と課題・その解決の糸口を探る

第一部:13:10-14:30 第二部:14:40-16:20 第三部:16:30-18:30

13:00-13:10 開会の辞 山口 周(NIAD-QE)総合司会

第一部

座長 鈴木淳史

13:10-13:50科学技術・学術政策研究所の調査研究からみえる材料科学分野の状況 伊神正貫(文部科学省 科学技術・学術政策研究所)

13:50-14:30 イノベーションと学問の関係性

坂本修一(内閣府政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付総括参事官)

第二部

座長 松下伸広

14:40-15:10 産学連携の拡大に向けて- JFEスチールの事例

岸本康夫(JFEスチール株式会社 スチール研究所)

15:10-15:40 東レの研究・開発と産学官連携における課題

玉田 洋(東レ株式会社 研究・開発企画部)

15:40-16:20 素材産業の現状とイノベーション政策について

沼舘 建(経済産業省製造産業局素材産業課革新素材室)

第三部

座長 山口 周

16:30-17:00 自己紹介5分/人

飯村壮史(東工大)/ 梅津理恵(東北大学)/ 川口慎介(JAMSTEC)

岸村顕広(九大) / 小久保研(AIST) / 小林隆司(NIMS)

17:00-18:00 パネルディスカッション

河村能人(熊本大)/ 小谷元子(東北大)/ 高田昌樹(東北大)

橋本和仁(NIMS)/ 細野秀雄(東工大)

18:00-18:30 総合討論

懇親会(18:30-20:00:横浜シンポジアテラスにて)